緑７

地域活動支援センターはなどけい

((一社)はなどけい)

１　施設の概要

定　　員	地域活動支援センター１４人
所 在 地	さいたま市緑区 三室２４６７－２５ https://goo.gl/1tJEao
アクセス	東武バス　北浦和駅より さいたま市立病院行きバス乗車 終点さいたま市立病院下車徒歩３分
連 絡 先	TEL：０４８-７８９-６５８７ FAX：０４８-７８９-６５８７
開 設 日	平成 13 年６月
開所日時	火曜日～土曜日　10 時～18 時 (日、月、祝日が休みです)
平均年齢	平均：６１歳 最年少：３１歳

	最年長：９０歳
送　　迎	概ね施設から７㎞程度内(緑区・浦和区・中央区・南区・見沼区)
食事提供	有り （１食あたり４００円の負担あり）
入　　浴	有り（全介助８００円　一部介助５００円
車 い す	受入可
医療的ケア	なし
その他設備 （該当に○）	エレベーター　　有・(無) ユニバーサルシート （大人用ベッド）　(有)・無

２　施設の運営方針・理念

はなどけいは、障害を持ってしまっても、生まれ育った街で、当たり前に暮らしたい、そういう方達を支える団体が運営している施設です。

通ってきている方は、主に身体に障がいをお持ちの方たちで、リフト付きの車イス対応車両で送迎をおこなっています。

施設内で手作りした昼食を食べて、午後は主に編み物や内職など、手先を使った作業をしています。

働くときには一生懸命がんばり、遊ぶ時にはしっかり遊ぶ、それがモットーです。

小さな施設ではありますが、その分、かゆいところに手が届くような、そんなケアをめざして、職員一同がんばっています。

３　事業内容の紹介

はなどけいは、小さくてアットホームな施設です。現在は地域活動支援センターという枠組みの中、活動を行っています。

活動内容は、就労継続支援施設と生活介護施設の中間といったところで、食事介助や入浴介助などを行うかたわら、手芸品の作成や内職など、授産活動も行っています。

朝は、のんびり目のスタートです。リフト付きの車両でご自宅までお迎えにうかがいます。

はなどけいに着いたら昼食です。施設内で手作りしている昼食は、家庭的でおいしいと評判です。できたて熱々のごはんをみなさんと食べると、いっそうおいしいです。

午後は、作業活動の時間です。みなさん熱心に取りみます。作業以外にも、季節ごとに行事をおこなったり、時に、お買い物に出かけたりもします。

そして帰りは、また車でご自宅までお送りします。

活動は主に手芸品の作成と、内職とを行っています。手芸は、マフラーや巾着などの編み物や、靴下廃材を利用した指編み製品などを作り、バザーなどで販売を行います。内職は、現在はボールペン作りを行っています。

手芸品の販売収益、内職の工賃は、授産工賃として配分しています。（工賃は出席日数で計算しています。現在は１日あたり１００円程度です）

車両による送迎を行っているので、安心して通所することができます。また希望者には入浴サービスもあります。

１日の流れ

10:00	12:00	13:00	15:00		16:00
登所 リフトカーで迎えに行きます。	昼食	作業活動 手芸・内職など	休憩	作業活動	帰宅

４　事業の紹介写真

何種類かの内職作業を行っています。
その時その時で多少作業内容が違いますが、それぞれのみなさんが得意な部分を受け持ってもらって、みんなで作業します。

こちらは靴下廃材を使ったマット作り。まずは色を分けて、ごみを取って編みやすい状態に整理します。この作業が一番大変です。

模様や色合いを考えて指で編んでいきます。

完成品の数々。バザーで販売します。

こちらは編み物。カギ針や棒針でも編みますが、難しい方は道具を使って編んでいきます。

出来上がるのは、マフラー。かわいい編みぐるみをつけて、できあがり。

他にも、アクリルタワシやペットボトル入れなど編んでいます。
また可愛いマスコットなども作っています。

５　施設の年間の行事

行事名：遠足
時期：年一回
場所:みなさんで行きたい場所を決めます。　最近では、美味しい豚肉を食べにサイボクへ行ったり、パサール蓮田へ行ったりしました。

行事名：いちご狩り
時期：春
場所：南彩グリーンセンター
内容：春頃の恒例行事となりました。水耕栽培なので、車イスでも自分で採れます。食べ過ぎ注意です。
また、隣接している農協でのお買い物も大人気です。

行事名：クリスマス会
時期：12 月
場所：はなどけい
内容：ミニゲームをしたり、ボランティアさんの隠し芸の披露があったりと、毎年にぎやかに行います。もちろん、おいしい食べ物も出ます。大人の施設なので、ちょっぴり大人の飲み物もでる・・かもしれません。

６　施設の自慢・特色

昼食は、施設内で手作りしています。おでんにカレー、コロッケや煮物など、バラエティ豊かです。リクエストもできるかも。
刻み、とろみ、アレルギーなど、対応可能です。

地域活動支援センターとしては珍しく、入浴設備があります。つかまり立ちができる方であれば、入浴可能です（有料）

送迎は、リフト付きの車両で行っているので、車イスの方でも安心して通所できます。（送迎無料）

さいたま市立病院が目の前なので、何かの時に安心です。

七夕は、なぜか「手作りおやつの日」ホットケーキを作って食べました。

回転寿司へ行きました。
食べ過ぎ注意です！

障害者団体が運営しているので、親身になって相談にのります。

小さな施設だからこそ、とってもアットホームです。よく、「ここに来ると落ち着いて眠くなる」なんて言われます。

お買い物に行きたい、などの要望にも応えることが出来るのが、小さな施設のいいところではないでしょうか。しまむらやユニクロ、ドン・キホーテなどに行くことがあります。